

【数学基礎論および歴史分科会】

1. 数学基礎論および歴史分科会2016年9月総会議事録

2016年9月18日11:30-12:00, 関西大学吹田キャンパス第4学舎4号館4202教室.

前日(9月17日, 12:00-13:00)の運営委員会の議論を踏まえて総会を行い, 以下を承認しました.

(1) 2017年3月からの評議員候補: 黒田覚(群馬県立女子大・文).

(2) 2016年10月から任期が始まる運営委員: 板井昌典(東海大・理), 明山浩(静岡大・工), 宮部賢志(明治大・理工).

(3) 運営委員会規定(参考 http://mathsoc.jp/section/logic_and_history/Un-ei.html)

・第2条の当面の運用方針

中長期的には, いったん運営委員の人数を絞る. 評議員と同じ分野の運営委員が欠けた場合必ずしもすぐに補充しない. 候補者の経験(評議員経験など)や当該分野の活発さ(一般講演の状況など)も考慮する.

・第3条の改正

(旧)「秋の学会前日に会合を持ち」, (新)「秋の学会の折に会合を持ち」

(4) 2017年度数学基礎論サマースクールのテーマは計算理論. 次期末定, 場所は東京近辺を予定.

世話人: 鈴木登志雄(代表), 隈部正博, 河村彰星, 宮部賢志.

(5) 次回以降のRIMS研究集会「数学基礎論とその応用」(隔年)は, 原則として評議員が代表者となって申請する.

2. RIMS研究集会「モデル理論における独立概念と次元の研究」を下記のように開催します.

日程: 2016年12月12日-14日

場所: 京都大学数理解析研究所

世話人: 池田宏一郎(法政大学)

<https://sites.google.com/site/modeltheory2016/>

(連絡責任評議員 鈴木 登志雄, 首都大学東京 理工 数理)